



16年(平成28年)3月発行
第31号
 発行元: 福生市立中央図書館
 福生市熊川850-1
 TEL: 042(553)3111
<http://www.lib.fussa.tokyo.jp/>



天空の蜂

東野圭吾/著
 講談社文庫(一九九八年)

この本は、昨年映画化された「天空の蜂」の原作です。ストーリーは、超大型ヘリコプターが何者かに盗まれてしまい、それが原子力発電所に落とされそうになってしまおうというものです。ヘリコプターがいつ原子力発電所に落とされるかわからないという緊迫感がありました。

読んでみると、途中で犯人が分かるようになっていて、その後、真相が少しずつ明らかになっていくというのが読んでいてドキドキしました。

とても楽しめる本なので、是非読んでみて下さい。



ぼくの星

神田喜/著
 集英社(二〇一四年)

勉強は苦手だけれど足の速い翔、声が大きくて頑丈な山上、いつもひとりである大人しいまほり。どこにでもいる中学生に見えるけれど、翔の脳がほかの人とは違うこと、山上には幼くして亡くなった姉がいること、まほりの母の心が不安定なことは表面的にはわからない。

一生懸命隠してきた「特別な事情」に向き合ったとき、翔はいつの間にか、山上が大切な友達になっていくことに気がつく。

「特別」から出発して辿り着いたのは、人を想うというすべての人に「普通」な気持ち。消えない悩みでもちよっとずつ軽くなれば抱えやすいことを気づかせてくれる物語。



喫茶茶「一服堂」の四季

東川篤哉/著
 講談社(二〇一四年)

雨足に追われて飛び込んだ喫茶店はいかに満席。再び雨足に追われて入った喫茶店「一服堂」の珈琲の味はいまひとつ。しかも、オーナーでありマスターであるヨリ子さんは極度の人見知り。だが、推理においては一級品。難解事件について話してみれば、性格は一変し、美味い珈琲と完璧な推理が叩きつけられる。そんな「一服堂」の四季を追う一冊です。

著者は今や人気ミステリー作家となった東川篤哉。短編集で読みやすく、面白くも読みがいのある仕上がりになっています。温かい部屋の中で珈琲と共に読んでみるのはいかがでしょうか。



翼を持つ少女
 B.I.S.ビブリオバトル部

山本弘/著
 東京創元社(二〇一四年)

中高一貫の美心国際学園、通称B.I.S.の高等部へ編入した伏木空。彼女は大のSF好き、いやマニアで、古いものから新しい話までたくさん読んだ作品、作者を知っています。

そんな彼女は同じクラスの理火武人に「ビブリオバトル部」に入部しないと誘われます。

理火武人はノンフィクションしか読まず、SFやフィクションは荒唐無稽で意味がないもの、と思っています。ノンフィクションは高尚で自分たちの生きている世界を知ることが最も重要だとも言っています。

SFをバカにされてしまった伏木は、なんとか彼にSFが好きと言わせるために、ビブリオバトルでSFを次々に紹介していきます。

彼女は、SFが好きと言ってもらえるようになるのでしょうか。日本初の本格的ビブリオバトル青春小説、今ここに!

図書館では2016.3現在、3巻まで所蔵しています!



小説 ゲゲゲの鬼太郎 上

水木しげる/著
 講談社(二〇〇八年)

みなさんも一度は見たことがあるかもしれない「ゲゲゲの鬼太郎」が小説になって登場。「鬼太郎の誕生」や、みなさんが見たことがあるかもしれない人気のエピソードを収録した、おもしろい小説です。

また、「目玉おやじ」や、「ねずみ男」などのキャラクターも出てきます。

大人から子供まで楽しめる小説です。

また、「下」もあるのでぜひ見てみてください。

Yuta



芸能に関わる仕事
 知りたい! 知りたい!
 職業ガイド

Wainotインターナショナル
 企画室/編
 ほんぶ出版(二〇〇〇年)

みなさん、こんにちは! いろいろは新聞です。今回は芸能に関する仕事について紹介します。主な内容は声楽家、落語家、舞台俳優です。この本には「音楽に関わるいろいろな仕事」や「落語家になるための進路」「舞台俳優に求められること」などいろいろあります。その他にも声楽家や落語家、舞台俳優という仕事を選んだ理由、そしてこれからの夢などが描かれています。私は演劇が好きでこの本を読み、とてもいい勉強になりました。私もこれからいろいろな事に挑戦したいと思います。もしも将来的に落語家や舞台俳優、声楽家になりたいと思ったら、ぜひ読んでください。きっと新たな発見があるかもしれません。

今年もどうぞよろしくお願います。

図書館ではシリーズの他の職業編も所蔵しています!



by, N.T